

日本Sambaユーザ会 次年度活動計画案



日本
samba
ユーザ会

代表幹事 太田俊哉

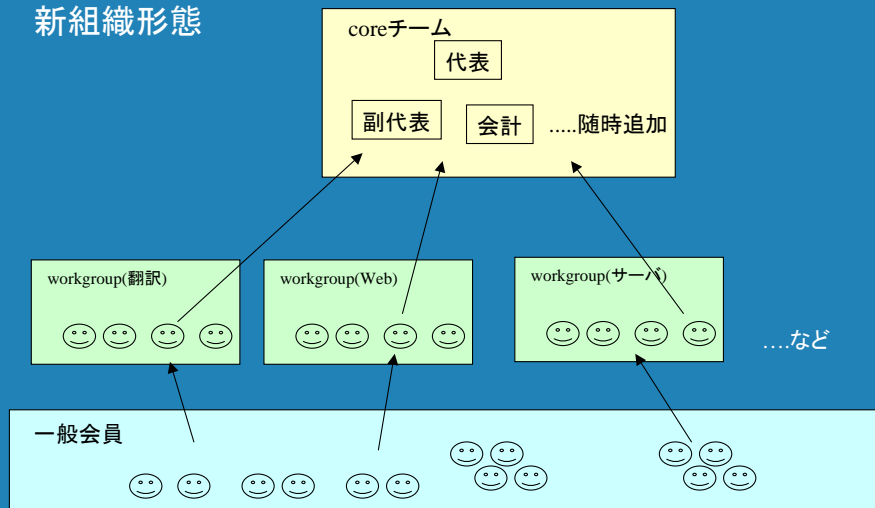
staff@samba.gr.jp
http://www.samba.gr.jp/

2003年度活動計画 (1)

- ユーザ会および幹事会の構成と運用方法の見直しを行なうという前年度の課題に基づき、以下のような形態に体制を変更したい。
 - 幹事会の解体とcoreチーム+ワークグループ制
 - 各ワークグループからの代表がcoreチームに
 - coreチームのメンバが現行のstaffと同じ位置づけ
 - 役員名の整理
 - 一般会員制度を変更、サポータとしての位置づけに変更
 - 議決権なし
 - プレゼントなどの特典はあり
 - 賛助会員制度を廃止、ドネーションリストとして掲示に変更

2003年度活動計画 (2)

新組織形態



2003年度活動計画 (3)

- 会員制度の変更
 - 議決権、総会の廃止、意思決定はcore-teamに
 - workgroupの活動を基本とする
 - workgroupの調整をcore-teamが行なう
- 変更によるメリット
 - 迅速な行動を取れるようにする
- 課題
十分なフィードバックによる活動の透明化を進めることが必要

2003年度活動計画 (4)

- 幹事会(staff)制度の変更
 - 細かな分担(肩書き)の廃止
 - 会長と必要に応じて若干名(会計担当など)
 - 意思決定のために各workgroupからの代表が集まる

2003年度活動計画 (5)

- サーバ運用
 - Web/FTPサーバの整備と運用
 - 現行のマシンが一部老朽化しているので、場所の移動を含め、サーバ構成を見直し。
 - DNS/MX famm
 - メールサーバ 国際大学
 - ミラー びぎねっと、XXX
 - その他、外部リソースのミラーは随時追加

2003年度活動計画 (6)

- JP版開発
 - 2002年度後半はほとんど停滞
 - 開発リソースの不足
 - 2.2ブランチはほぼ収束方向
 - 3.0ブランチのリリース後、開発を検討

2003年度活動計画 (7)

- 情報共有
 - 2.2系列ドキュメントの翻訳推進
 - 雑誌記事等の公開
 - 日本語KBの作成・公開推進
 - ユーザ事例蓄積・紹介
 - 3.0対応

2003年度活動計画 (8)

- MLの維持管理
 - samba-jp, sugj-free以外はworkgroup制に移行
 - そのため、上記以外のMLについては一旦全メンバーをリセットする
 - 会員MLについても、会員制度変更のため、リセットを行なう。

2003年度活動計画 (9)

- 各種イベントへの参加
 - 参加できるリソースがあれば随時対応
- セミナーや講習会の開催
 - 前年度はリソース不足でユーザ会主体でできなかったことを踏まえ、タイアップでのセミナーや講習会を考える
 - 初心者向けが多かったなので、今後は中級者向けや2.2系列の話も強化し、定期的を開催したい